

福島の頼れるお医者さん

ひろさか内科クリニック

臨床検査技師 星 浩幸先生



臨床検査技師、日本超音波医学会認定超音波検査士(循環器、腹部、泌尿器)、緊急検査士

☎024-962-0230

(受付順番専用電話☎024-983-0510)

〒郡山市富田町字中ノ目41

☎23台 <http://hirosakacmc.com/>

■診療時間/9:00~12:30、14:30~18:30

※各30分前に受付終了

■休診日/日曜祝日、毎週水・土曜日の午後、3/12

■診療科目/内科、循環器科、消化器科



テーマ

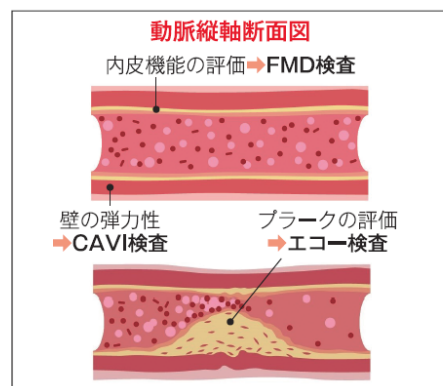
「動脈硬化」について

動脈硬化とは？

今回のテーマは動脈硬化です。その名の通り血管の弾力性が失われた状態のことです。血管の内側にプラーク(コレステロールの塊など)が増殖し血管を狭くしたり、血管壁が硬くなったたりします。加齢に伴い進行しますが、高血圧症・糖尿病・脂質異常症・肥満・喫煙などの生活習慣病がさらに悪化させる因子です。動脈硬化は全身の血管に生じます。頭の血管に障害が起これば脳梗塞や脳出血、心臓の血管が細くなれば狭心症や心筋梗塞、足の動脈に障害が生じれば閉塞性動脈硬化症です。これらは命や生活に重大な影響が出る病気で、発病してからやっと症状が出ます。症状がなくても安心できません。自身の動脈硬化の程度を知り、発病しないように進行を遅らせるのが肝要です。

動脈硬化の検査

近年は、様々な方法で動脈硬化を計測できます。頸動脈エコー検査は、血管内にできたプラークの評価に有用です。頸部に超音波を当てるのみで、被ばくも痛みもありません。CAVI(血管伸展性検査)は、両手足の血圧を同時に測ることで血管の弾力性(血管年齢)や、脚の動脈の詰まりが計算できます。FMD検査(血管内皮機能検査)は、血管の内側を覆っている血管内皮細胞の働きを調べ



動脈硬化の検査方法の評価部位

る検査です。動脈硬化は血管内皮の機能低下から始まると考えられており、動脈硬化が進行しやすい状態かを評価できます。当院では、いち早くこの検査も導入し、各検査結果を総合的に判断して診断・治療に役立てています。

予防するには

生活習慣病がある方は病院での治療を受けてください。受診に抵抗がある方も、運動不足・肥満の解消を。動脈硬化の進行予防に役立ちます。また、定期的な運動は病気の早期発見にもつながります。運動時、いつもは自覚しない胸や脚の痛みが出る場合は、狭心症や閉塞性動脈硬化症の兆候かもしれません。

『人は血管とともに老いる』ウィリアム・オスラー博士の有名な言葉です。血管を若く保って健康寿命を延ばしましょう。